



地区名称が「ヒノデテラス」に決定！

～藤枝駅前一丁目9街区第一種市街地再開発事業～

要約すると

- 駅前一丁目9街区の地区名称（愛称）が「ヒノデテラス」に決定
- 地域に親しまれてきた「日の出町」の名前を受け継ぎ、新たな交流・賑わいの拠点として再生

令和9年6月の竣工を目指して整備が進められている藤枝駅前一丁目9街区市街地再開発地区の名称（愛称）が、「ヒノデテラス」に決定しました。

地区名称は、施行者である駅前一丁目9街区市街地再開発組合が、市民の皆様に親しまれ、愛着を持って

いただくという目的で、令和8年6月20日から7月25日まで広く募集を行い、894件もの応募がありました。応募作品の中から候補を絞り込み、再開発組合理事会にて決定しました。

「ヒノデテラス」には、かつて東海道線の開通とともに賑わいを見せた「日の出町」の歴史を未来へつなぎ、商業・学び・暮らしが集う新たな交流の場として、駅前に光が昇るような賑わいを生み出してほしいという想いが込められています。地域の賑わいを育んできた「日の出町発展会」の歴史と、地域に親しまれてきた「日の出町」の名前は、「ヒノデテラス」という新たな愛称に受け継がれ、これからのまちの歴史を刻んでいきます。



完成イメージ

また、ロゴマークは人を出迎える「暖簾（のれん）」が風にそよぐような柔らかな形をモチーフに、中央に輝く日の出を配置。様々な分野や人々がつながり、施設全体を心地よく包み込む想いを表現しています。

今後は、「ヒノデテラス」を新たな交流・賑わいの拠点として、まちづくりやエリアの認知度向上に活用していきます。